



# 消防だより

有田川町消防本部 052-59950  
吉備金屋消防署 052-59950  
清水消防署 025-1243

## 今年の出動等(累計)

火災……………0件  
救急……………214件  
救助……………1件  
(平成25年2月28日現在)

## 「コンロ」からの火災に注意

あなたの心がけひとつがもつとも効果的な予防方法です。

台所での火災原因で最も多いのがコンロからの出火です。コンロによる火災は、人の不注意により発生するものが多く、発見した時にはすでに炎が大きくなり、周囲に拡大してしまう恐れがあります。また、魚焼きグリル内の受け皿に溜まった油カスなどから出火する場合や、コンロと壁の間を、安全な間隔で離さず、長期間使用していると出火する危険性もあります。



### ■火災予防のポイント

・コンロのそばを離れる時は必ず火を消しましょう。

・コンロの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。

・コンロや周囲の油汚れは使用後清掃しましょう。

・コンロの火が衣服に燃え移らないように気をつけましょう。

・天ぷら油は加熱しすぎないように注意しましょう。

・古くなったガスホースは取り替えますし。

・コンロは壁から離して設置しましょう。

・火を使わないIH調理器でも、天ぷらを少なめの油で調理すると、温度センサーが感知するまでに油が発火温度に達してしまうことがあるため注意しましょう。



## 心肺蘇生法

大人と小児(1歳から15歳程度)に対する心肺蘇生法の基本的な流れは、次のとおりです。

### ①意識を確認する

呼びかけたり、肩をたたく。

### ②呼吸を確認する

胸とお腹の動きを見て、いつもどおりの正常な呼吸をしているかを見る。

### ③胸骨圧迫を始める【30回】(下図参照)

呼吸がない、または普段どおりの呼吸でなければ

胸とお腹の動きを見て、いつもどおりの正常な呼吸をしているかを見る。



呼吸がなければ、または普段どおりの呼吸でなければ

胸とお腹の動きを見て、いつもどおりの正常な呼吸をしているかを見る。

### ④気道を確保する

頭を後ろに反らして、あご先を挙げる。(左図参照)

胸の真ん中に手のひらの付け根をおき、両手を重ねてしっかりと胸を押す。胸骨圧迫の深さは、大人では胸が少なくとも5cm沈むまで

小児の場合、体格に合わせて両手または片手で胸の厚さの3分の1沈み込む程度に圧迫します。

成人・小児とも速さは少なくとも

1分間に100回で行ってください。

1分間に100回で行ってください。

1分間に100回で行ってください。

### ⑤口对口人工呼吸で息を吹き込む【2回】(下図参照)

胸が少し上がるぐらい

救急車が到着するまで、AEDの音声メッセージで倒れた人から離れるように指示がでるまで、または倒れた人が普段通りの呼吸をしばらくしたり、目的のある動きがでるまで胸骨圧迫(30回)と人工呼吸(2回)を絶え間なく続けます!

胸骨圧迫の中断時間は、できるだけ短くし、交代できる人がいれば、交代前に交代しましょう。

胸が少し上がるぐらい



あなたの命と財産を守るため 付いていますか? 住宅用火災警報器  
「法律で全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。」

